

サービス利用規約

この「サービス利用規約」（以下「本規約」といいます）は、株式会社ファイバーゲート（以下「当社」といいます）の提供するインターネット接続等に関するサービス（以下「Wi-Fiサービス」といいます）を利用するための規約で、Wi-Fiサービスに接続し利用する者（以下「利用者」といいます）に対して定めたものです。

第1条 （本規約の変更）

当社及び株式会社ファイバーゲート（以下「当社等」といいます）は、本規約を任意に変更することがあります。その場合、利用者は変更後の本規約の規定に従うものとします。

第2条 （Wi-Fiサービスの利用申込み）

1. 利用者は、当社が提供するWi-Fiサービスへ接続する場合、株式会社ファイバーゲートが運営するユーザー認証システム（以下「認証システム」といいます）によって、利用者の接続端末に表示される画面へ必要事項の入力及び本規約への同意が必要となります。
2. 利用者は、Wi-Fiサービスを無償で利用できるものとします。

第3条 （Wi-Fiサービスの利用条件）

1. 当社等は、Wi-Fiサービスまたは認証システムの内容、仕様などの一部または全部を変更することができるものとし、当該内容等の完全性、正確性、確実性、有用性についていかなる保証もしないものとします。なお、認証システムによって取得した利用者情報は、第7条に従い適切に管理するものとします。
2. 当社等は、利用者がWi-Fiサービスを利用することによって生じた、いかなる損害についても補償しないものとします。

第4条 （Wi-Fiサービスの中止・中断）

当社等は、以下の事項に該当する場合、Wi-Fiサービスまたは認証システムの提供を中止もしくは中断することができるものとします。

- ① 当社等設備の保守もしくは工事を行う場合
- ② 第三者の電気通信事業者が電気通信サービスの提供を停止することにより当社等がWi-Fiサービス及び認証システムの提供を行うことが困難となった場合
- ③ 天災事変、火災、盗難、サイバー攻撃、その他の非常事態により、Wi-Fiサービスまたは認証システムの提供が通常通りできなくなった場合
- ④ その他当社等がWi-Fiサービスまたは認証システムの運営上中止または中断が必要と判断した場合

第5条 （禁止事項）

1. 以下の行為を禁止事項と定め、利用者はこれを行わないものとします。
 - ① 当社等または第三者の著作権、商標権等の知的財産等、その他の財産権を侵害する行為
 - ② 当社等または第三者への誹謗または中傷、もしくは名誉または信用を毀損する行為
 - ③ 当社等または第三者への詐欺または脅迫行為
 - ④ 当社等または第三者に不利益を与える行為

- ⑤ 第三者のプライバシーまたは肖像権を侵害する行為
- ⑥ 無差別または大量に受信者の意思に反してメール等を送信する行為
- ⑦ 当社等の信用を毀損するおそれのある行為
- ⑧ Wi-Fiサービスまたは認証システムの機器、回線等に負荷を与える行為
- ⑨ 不正アクセスを行いまたは、不正アクセスを助長させる行為
- ⑩ 猥褻、児童ポルノまたは児童虐待にあたる画像、文章等を送信または表示する行為
- ⑪ 法令または公序良俗に反する行為（暴力、売春、残虐、冒瀆的な行為・発言等）

2. 利用者が前項各号いずれかに該当していると当社等が判断した場合、当社等は通知その他の手続きを踏むことなく、以下の措置を行うことができるものとします。

- ① 利用者に対し当該行為の中止、修正またはデータの移動、削除、その他必要な措置等を行うことを要求すること
- ② 利用者が表示、発信または蓄積する情報またはデータ等の全部または一部を他者が閲覧できない状態に置く、または削除すること
- ③ 利用者がWi-Fiサービス及びWi-Fi認証システムの全部または一部を利用することを停止すること
- ④ その他、禁止行為を停止するために必要な措置を行うこと

第6条 （利用者の責任）

- 1. 利用者は、第5条（禁止事項）に該当する行為によって当社等および第三者に損害を生じさせた場合、利用者としての資格を喪失した後であっても、損害賠償等すべての法的責任を負うものとし、当社等に迷惑をかけないものとします。
- 2. 利用者は、Wi-Fiサービスの接続について、セキュリティを必要とする通信を行う場合、VPN（バーチャルプライベートネットワーク）等の利用をするものとし、自己の責任において利用するものとします。

第7条 （個人に関する情報の取り扱い）

- 1. 当社等は、利用者がWi-Fiサービス利用申込を行った際に知り得た利用者に関する情報に関しては、下記の利用目的のためにのみ利用し、これを適正に管理し、安全に取り扱います。
 - ① 当社等および他社の広告表示、アンケート配信のため
 - ② Wi-Fiサービスその他当社等が企画運営するサービスの品質向上を目的に、利用者の年齢、性別、言語等の属性情報、及び過去の行動履歴による統計情報を集計および分析するため
- 2. 利用者の個人情報司法機関等公的機関の要請がある場合には開示されることがあります。
- 3. 利用者がWi-Fiサービスを利用し、第5条の禁止事項を行い第三者に加害行為を行った結果、権利侵害が明らかである場合かつ被害者から請求があった場合、提供者は、加害者のメールアドレス等の個人情報を被害者に開示する場合があります。

第8条 （その他）

- 1. 当社等は、平均的な利用を著しく上回る大量の通信を継続して行い、当社もしくは第三者のネットワークに過大な負荷を与えている利用者の通信を制御または帯域を制限する場合があります。
- 2. 当社等は、当社所定の通信手順を用いて行われた通信について、当該通信に割り当てる帯域を制御する場合があります。

3. サービス運営事務局の判断に基づいて、Wi-Fiサービスの運営上の告知、広告、または機能の一部として、ユーザーの登録アドレスに対して、メールを送信する場合があります。

第9条 （準拠法及び管轄裁判所）

1. 本規約の成立、効力、解釈および履行については、日本国法に準拠するものとします。
2. 本規約にかかる紛争を解決するに際しては、被告の本店所在地を管轄する地方裁判所又は簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附 則

本規約は2018年5月15日より効力を発するものとします。

2020年10月20日 一部改訂

2022年12月1日 一部改訂